

人民币週間レポート

2025年10月31日発行

みずほ銀行（中国）有限公司
中国為替資金部

MIZUHO

瑞穗銀行

【人民元為替概況】

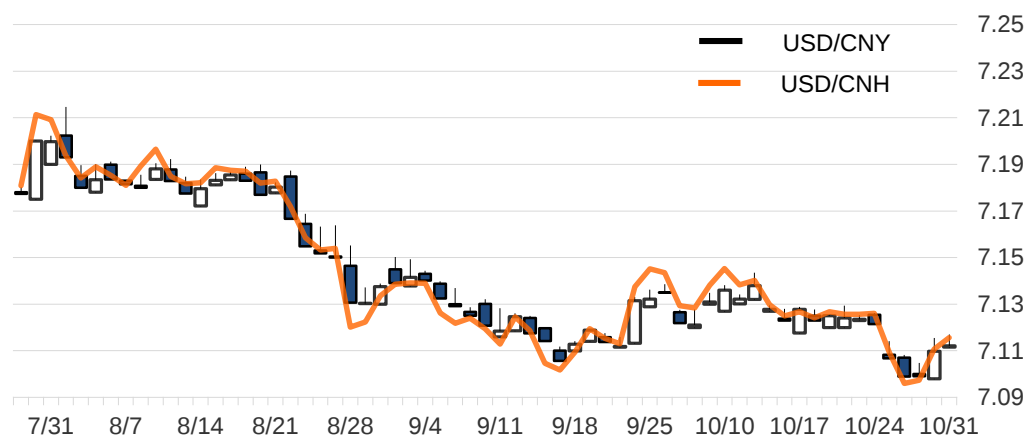
回顧:USDCNYは一時7.10割れを示現も、米中首脳会談後に巻き戻しの動き

- ドル人民元(USDCNY)は27日、7.10台後半でオープン。週末に米中貿易摩擦に関して緊張緩和する内容のヘッドラインが報じられたことを好感して、大きくギャップダウンして取引が始まった。翌28日はPBOC基準値が連日年初来元高水準を更新したことなどを背景に、元高進行する展開となり、2024年10月以来初めて7.10を下回る水準で海外時間クローズ。30日は注目された米中首脳会談が行われ、イベント通過によるアンワイドの動きからUSDCNYは買い戻し優勢の展開に一時7.11超えの水準まで上昇した。31日11時時点では7.11近辺で推移している。
- 円人民元(JPYCNY)は27日、4.65台半ばでオープン。27日は米中緊張緩和に伴うリスクオン地合にドル円が上昇する中、JPYCNYは4.64近辺まで下落。翌28日は日米首脳会談が行われる中、ベッセント米財務長官の発言が材料視されJPYCNYは円高が進行。29日は米FOMC後にパウエルFRB議長より12月利下げに関して「確実視するには程遠い」とのタカ派寄りな発言が見られたことで、米金利上昇・ドル円上昇する中、JPYCNYは再び4.64近辺まで下落。30日は日銀金融政策決定会合が行われ、大方の予想通り政策金利据え置きとなったが、植田総裁会見にて利上げに慎重な姿勢が示されるとドル円は154円台まで上昇。こうした動きを横目にJPYCNYは4.61台まで下落した。31日11時時点では4.61台で推移している。

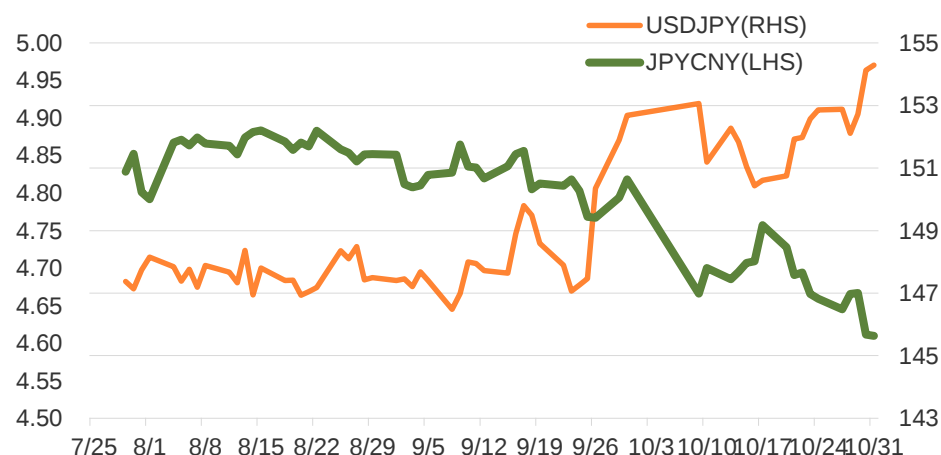
見通し:米中貿易摩擦の緊張緩和により元高トレンド継続を予想

- 今週はFOMC、日銀金融政策決定会合と中銀イベントに加え、米中首脳会談、日米首脳会談と政治イベントも目白押しであった。重要イベント通過により、一旦は次の材料探しの時間帯を想定している。人民元相場については、30日に一時的な巻き戻しの動きが見られたものの、米中首脳会談でひとまず喫緊の課題がクリアされ緊張緩和していることや、PBOC基準値が断続的に水準を切り下げていることなどを踏まえると、元高トレンド継続を予想する。

USD/CNY, USD/CNH Spot Rate



JPY/CNY, USD/JPY Spot Rate



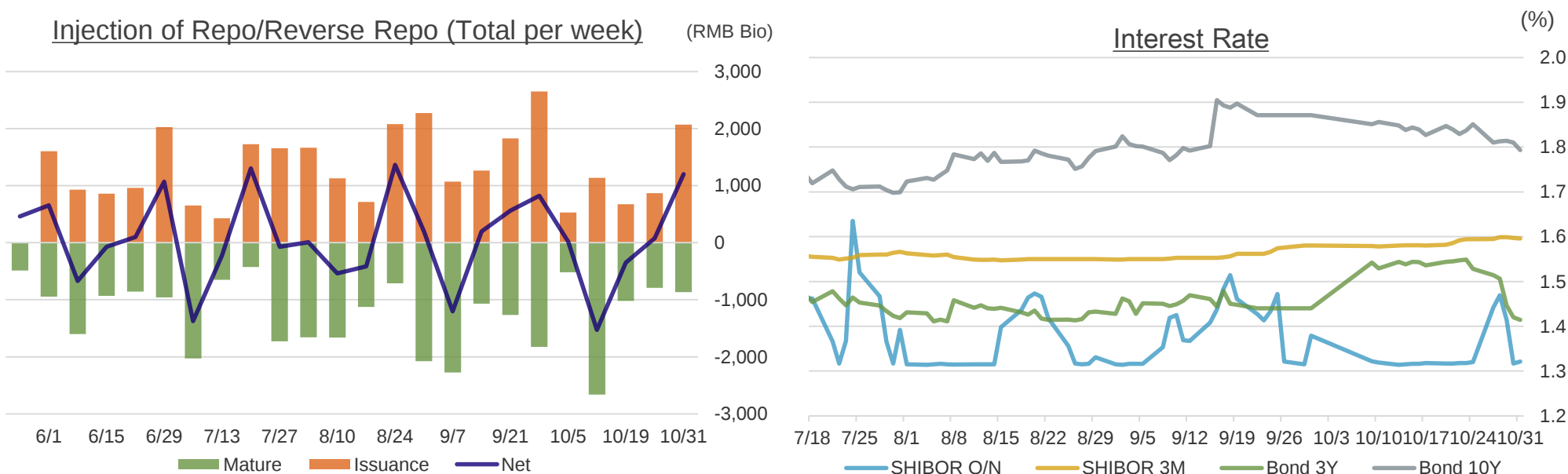
【人民元金利概況】

回顧: PBOCによる債券売買オペ再開により債券利回り低下

- PBOCは7日物リバースレポおよびMLF(中期貸出ファシリティ)により合計2兆9,680億元の資金供給を実施。満期到来分とネットでは1兆8億元の資金供給となった。
- 短期資金市場は、税期であったものの、PBOCが潤沢に資金供給を行う中、流動性の安定した状況が継続。
- 債券市場は27日にPBOCによる債券売買オペの再開が報じられたことを受け、全年限において利回り低下する展開となった。特に短中期ゾーンの利回り低下が顕著となり、2年債利回りは1.4%近辺、5年債利回りは1.5%台前半まで大幅に低下した。

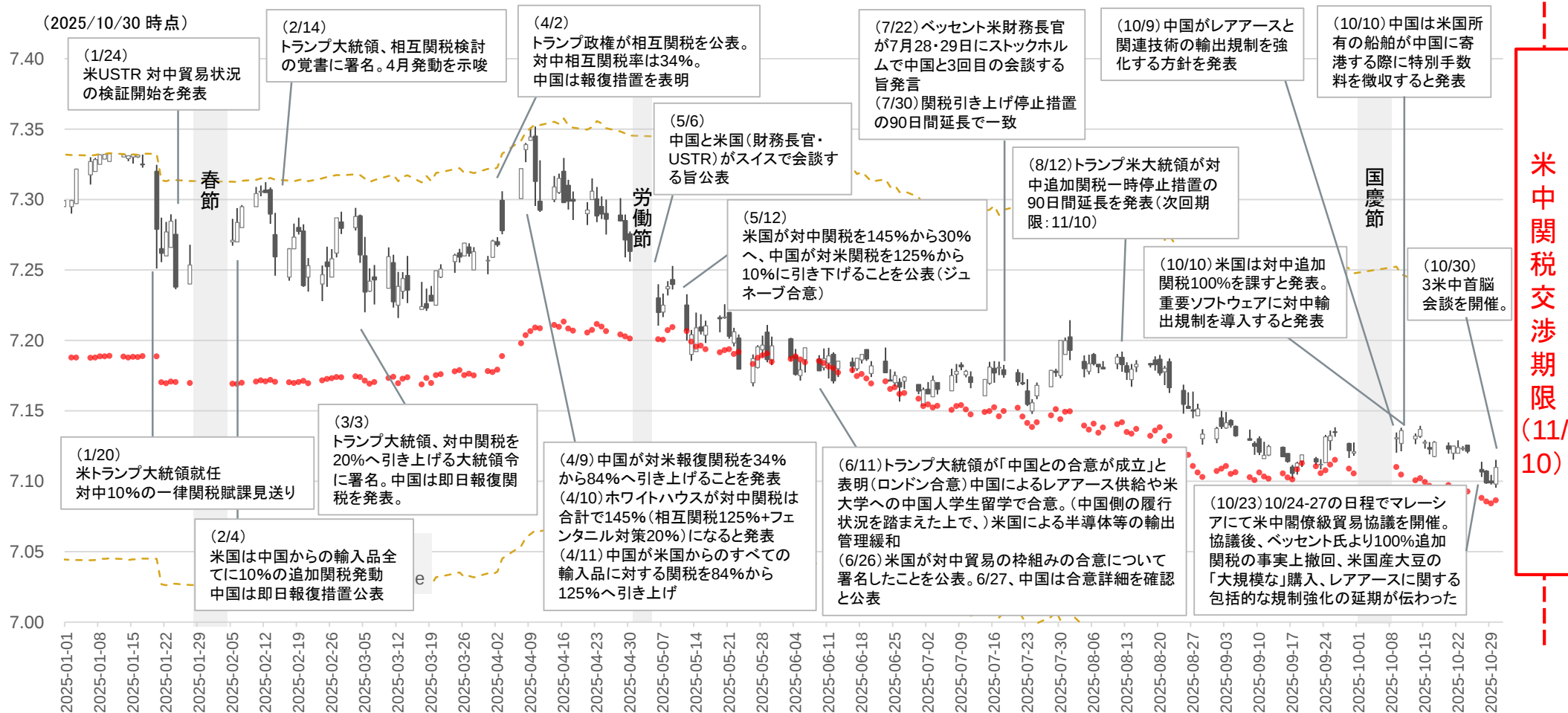
見通し: 米中首脳会談を終え次の材料探しへ

- 今週28日に第15次5カ年計画草案の詳細が公表され、経済に占める「消費」の割合を大きく高め、内需主導型の経済を目指す方針が示された。今後こうした基本方針を背景とした具体的な財政政策や金融政策に注目していきたい。
- 短期資金市場は月初による資金吸収の動きには留意が必要であるものの、基本的には安定的な流動性が維持されると考えている。一方、債券市場は、今週の利回り低下の流れが継続し、一段低下する展開に注意したい。来週は3日にRatingDog中国10月製造業PMI(旧財新PMI)などが発表される予定。



【TOPICS】 米中首脳会談が開催

- 30日にトランプ米大統領と習主席との米中首脳会談が韓国・釜山にて開催された。
- 中国サイドはレアアースを巡る輸出規制措置を1年間停止することや、米国と農産物の貿易拡大することで合意した。一方、米国サイドはフェンタニル関税を20%→10%に引き下げることを決めたほか、11月10日に期限を迎える追加関税停止措置を1年間再延長することなどで合意した。
- 直近で米中貿易摩擦の火種となっていた喫緊の課題は一旦決着をみた格好。但し、結論を先延ばしにした課題も多く、包括的な問題解決にはまだ時間がかかる見込み。一方でトランプ大統領が2026年4月に訪中することが報じられるなど、米中の協調関係をアピールする形で会談終了した。



【マーケットデータ】

【USDCNY Daily】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	PBOC FIXING
10/27	7.1083	7.1139	7.1030	7.1109	7.0881
10/28	7.1070	7.1080	7.0982	7.1006	7.0856
10/29	7.1000	7.1046	7.0977	7.0991	7.0843
10/30	7.0980	7.1152	7.0955	7.1107	7.0864
10/31	7.1115	7.1168	7.1081	7.1135	7.0880

【USDCNH Daily (Reference value from Bloomberg)】

DATE	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE	Fixing*
10/27	7.1251	7.1254	7.1027	7.1093	7.1132
10/28	7.1092	7.1094	7.0916	7.0960	7.1026
10/29	7.0960	7.1010	7.0886	7.0974	-
10/30	7.0974	7.1178	7.0918	7.1107	7.0944
10/31	7.1107	7.1181	7.1082	7.1156	7.1113

*CNH (HK) Fixing published at 11:15 A.M. by Hong Kong Treasury Markets Association

【SHIBOR FIXING(%)】

	10/27	LOW	HIGH	10/31
ON	1.4420	1.3170	~	1.4690
1M	1.5570	1.5470	~	1.5470
3M	1.5950	1.5950	~	1.5960
6M	1.6420	1.6370	~	1.6370
1Y	1.6800	1.6670	~	1.6670

【CNY MARKET Weekly】

	OPEN	HIGH	LOW	CLOSE
USD/CNY	7.1083	7.1168	7.0955	7.1135
100JPY/CNY	4.6543	4.6775	4.6085	4.6099
EUR/CNY	8.2796	8.2844	8.2205	8.2290
HKD/CNY	0.91517	0.91590	0.91326	0.91552
GBP/CNY	9.4804	9.4871	9.3422	9.3492

【MAJOR CURRENCY Weekly (Reference value from Bloomberg)】

	OPEN(TKY6:00)	HIGH	LOW	Thursday CLOSE
USD/JPY	153.01	154.45	151.54	154.13
EUR/USD	1.1627	1.1669	1.1547	1.1565
EUR/JPY	177.75	178.82	176.64	178.25
GBP/USD	1.3315	1.3370	1.3117	1.3151
AUD/USD	0.6512	0.6618	0.6511	0.6555

(Bloomberg)

ご留意事項

・本資料に関するご照会先

- 当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。
- 当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。
- ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。
- 投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。
- また、当資料の著作権はみずほ銀行及びみずほ銀行（中国）に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。
- 本資料中の括弧書きで引用された出所元の文または文章の内容に含まれるまたは解釈される可能性のある意見や論評は、括弧書きの末尾に記載の出所元の意見や論評であり、当行の意見や論評を表明するものではありません。

本資料に関するご照会先：
みずほ銀行（中国）有限公司 中国為替資金部 カスタマーチーム
(Tel:86-21-3855-8888 Ex:1320～1329 & 1371～1378)

MIZUHO

瑞穂銀行